

平成19年度農作物病虫害発生予察注意報第3号

平成19年7月30日
山 口 県

病虫害名 水稻のトビイロウンカ

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生時期 7月下旬～8月上旬（幼虫最盛期（第一世代））
8月下旬～9月上旬（ ” （第二世代））
- 3 発生程度 やや多

4 注意報発令の根拠

- (1) 県内4か所の予察灯における7月10日までの誘殺数は28頭で平年（7.4頭）に比べ多かった。主な飛来日は、7月4日、6日頃と推測された。
- (2) 7月25日～27日の巡回調査では、発生ほ場率は26.7%、10株当たり虫数は0.73頭でいずれも平年の3倍であった。

5 防除方法

- (1) 防除時期

防除時期	品種	防除の目安	備考
7月30日 ～8月4日	全品種	成幼虫数が100株当たり 20頭以上	
8月23日 ～9月5日	ヒノヒカリ等 中生品種	成幼虫数が1株当たり 5頭以上	
	コシヒカリ等 極早生品種	多発生が確認された場合	防除にあたっては使用する農薬の収穫前日数をよく確認すること。

- (2) 防除薬剤

防除薬剤は、平成19年山口県農作物病虫害・雑草防除指導基準による。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 長期持続型箱施用剤を施用したほ場でも発生状況を確認し、効果の高い薬剤により防除を的確に行う。
- (2) 薬剤が株元にかかるように、丁寧に散布する。
- (3) 収穫期が迫り薬剤散布ができないほ場は早めに収穫する。
- (4) 防除にあたっては、適正な薬剤散布作業の実施、安全使用基準の遵守など安全で効果的な防除に努める。

表 トビイロウンカの巡回調査結果（7月25日～27日）

調査項目	本年	平年
発生ほ場率(%)	26.7	9.0
10株当たり虫数	0.7	0.2

JPP-NET病害虫発生予測システム

飛来日	7月8月					9月						
	1	5	10	15	20	25	1	5	10	15	20	25
トビイロウンカ												
○ 6月25日	AA	AAAAA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
○ 7月2日	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@
☆◎ 7月4日	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@
☆◎ 7月6日	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@
○ 7月10日	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@	@

予測日 2007年 7月 29日

凡例 A: 成虫 - : 卵 o: 幼虫 @: 防除適期
 ☆ 主要な飛来 ◎ 多飛来 ○ 並飛来 △ 少飛来

防除適期

図 トビイロウンカの防除適期予測図